

映像機器資料

端子名称一覧

名称、用途は弊社が一般的に使用している物です。

| 信号 | 名称 | ケーブル (P側) | 本体 (R側) | 用途 |
|--------|---------------------|---|--|--|
| パソコン映像 | D V I |  |  | デジタルRGBの接続に使用する。DVI-DとDVI-Iの2タイプがあり、DVI-IならアナログRGBも使用可能で、D-Sub15ピンヘコネクターで変換できる。 |
| | D-Sub15ピン |  |  | アナログRGBの接続に使用する。最近ではほとんどのパソコンやプロジェクター・プラズマで使用されている。 |
| | 5 B N C |  |  | アナログRGBを5本の映像ケーブルに分けたもの。D-Sun15ピンよりも長い伝送に向いている。D-Sub15ピンにはコネクターで変換できる。 |
| ビデオ映像 | 3 B N C |  |  | コンポーネントビデオ信号(色差信号)の接続に使用する。一般的に業務用映像機器で使用されており、最近の民生用機器にも搭載されている。(RCAピンの場合もある) |
| | D (D 端子) |  |  | 民生用のコンポーネント用信号端子。映像フォーマットによってD1~D5まで5種類に分かれる(形状は同じ)。映像と同時に[4:3]と[16:9]の画角信号も伝送される。 |
| | S (S 端子) |  |  | Sとはセパレートの意味であり、映像を輝度信号(Y)と色信号(C)とに分けて伝送するため、Y/C分離とも呼ばれる。コンポジットに比べて画像のキレが良くなる。 |
| | B N C |  |  | 一般的なビデオ信号(コンポジット信号)の接続に使用する。引っ張っても外れないので業務用の機材で使用されている。 |
| | R C A ピン (ピン) |  |  | 一般的なビデオ信号(コンポジット信号)の接続に使用する。民生用で広く使用されており、音声用も同じ形状。映像用と音声用とケーブルは異なるため、併用はできない。 |
| | F |  |  | 写真のようなねじ込み式のF型接栓とF型プッシュプラグとがあり、テレビのアンテナ信号の接続に使用する。当社ではパソコンの映像信号の接続に使用している。 |
| 音声 | キャノンオス (X L R) ヌス |  |  | ラインまたはマイクの接続に使用する。音声信号と別に3つめの端子に逆送信号を流すことで雑音干渉が低減でき、長い配線やマイクのような微弱信号の配線に向く。 |
| | R C A ピン |  |  | ラインの接続に使用する。家庭のビデオの音声やステレオなどにも広く使われている。映像用とは形状は同じだが、ケーブルの特性が異なるので併用はしないほうがいい。 |
| | 標準 |  |  | ライン、マイク、ヘッドホンの接続に使用する。ステレオ(3極)とモノラル(2極)がある。フォン端子とも呼ばれ、2極は標準、3極はステレオ端子とも区別して呼ばれる。 |
| | ミニ |  |  | マイク、ヘッドホン、イヤホンの接続に使用する。ステレオ(3極)とモノラル(2極)がある。太さは3.5ミリ。これより細い12.5ミリはマイクロミニと呼ばれる。 |

レントオール江戸川(協力:西尾レントオール 通信レンタルセンター)